



幸町小学校



目指す学校像

家庭・地域と一体となって児童を育む、笑顔、やさしさ、活気にあふれる幸町小学校

目指す児童像

- 心身共にたくましい児童
- 進んで挨拶をする児童
- さまざまなことに挑戦し粘り強く取り組む児童

～道徳科授業の充実に向けて～

児童が友達と話し合う中でより深く考えたり、分かってはいるけれどできないときがある人間の弱さについて気付いたりすることで、よりよく生きるために必要なことを考えることができる授業を目指しています。

話し合い活動

ペアやグループでの話し合いや、役割演技を通して、様々な意見を出します。友達の考えを聞き、多様な考え方に触れます。



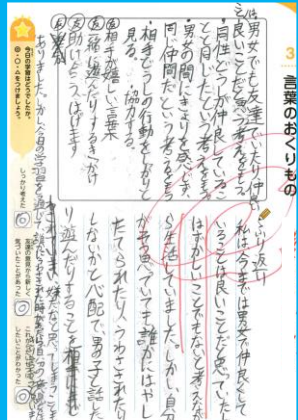
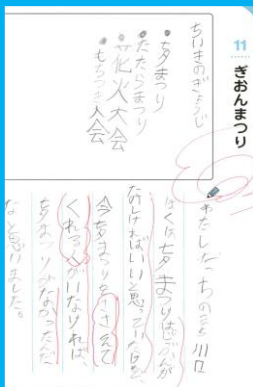
板書

児童の発言を基に、分かりやすい板書になるように工夫しています。



道徳ノート

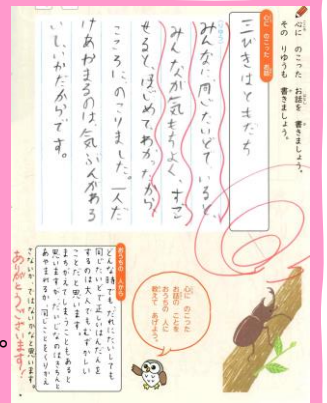
話し合い活動を通して考えたことや、自分の経験を振り返り、道徳的価値を深める時間になっています。



家庭との連携

道徳の授業で心に残った教材を振り返り、保護者の方からコメントをもらうことで、家庭との連携を図っています。

また、埼玉県道徳教育推進モデル校として、道徳科授業の向上を目指し、全職員で研修し、学んでいます。



～道徳教育の充実に向けて～

教育活動全体で、他者と共によりよく生きることがができるための学習を行っています。

縦割り活動

集団生活の充実



交通安全教室

ルールを守ること
命の大切さ



運動会

努力
友情の大切さ



ベーゴマ教室

伝統の文化の尊重

